

保護者各位

認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園



6月園だより

あじさいの花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる季節となりました。春から初夏、梅雨と子ども達が季節の移り変わりを体感するには良い時期ともいえます。園では、自然観察など気付きを促すような活動をしていきたいと考えています。園では、自然観察など気づきを促すような活動をしていきたいと考えています。

6月1日（木）から衣替えとなります。

- ・水色セーラーの園服と紺の半ズボンと水色の園帽子です。
- ・園帽子には、新しいリボンをつけて登園してください。
- ・冬用の紺帽子に付いているリボンは **10月より再び使用します**ので、そのまま大切に保管してください。

※園服の中は気温によって調節してください。



《6月の納入金について》

保育料を 6月12日(月)までに、銀行にご用意ください。

※行事等は、以前お渡ししました[令和5年度行事予定表](#)をご覧ください



6月の主な活動 《主な活動や遊び》

年長・・○桐生が丘動物園への親子遠足。クラスのみんなでバスに乗って出かけよう！楽しみだね。
○動物園ごっこをして遊ぼう！キリンやライオンを作ったね。ほかにどんな動物がいるかな？牛乳パックや段ボールを使って色々な動物作りをしてみよう。
○戸外ではサンシャインスクーターに挑戦してみよう。少し重たいけれど頑張ってこいでみよう！乗れるようになったらスピードを出せるように思い切り地面を蹴って進んでいこう。
○大好きな「一人じゃできないから」の歌を歌いながらリボンを振ってみよう！虹・リボン・前振り・バランス…。身体をたくさん動かして素敵に踊ろう！！

年中・・○大きなシャベルで、砂の湿り具合を感じながら、穴掘りした山やトンネル作りを楽しもう！
○廃材を使って生き物や乗り物等、色々なものを作ろう。
○楽器であそぼう！歌に合わせていっぱい鳴らしてみよう！

年少・・○ダンゴムシ・テントウムシ・雨が大好きなカタツムリ、どこにいるかな？探してみよう！！
○カスタネットをたたいてみよう。どんな音ができるかな？手作り楽器も楽しいね！大好きな歌に合わせて鳴らしてみよう
○お外でいっぱい遊ぼうね！広いお庭を、元気にかけっこしてみよう！

たんぼぼ・つくし・つぼみ

- 雨の音を聴いてみよう！ポツポツかな？ザーザーかな？
- お部屋でも先生と一緒に新聞紙をビリビリして雨を降らせてみようね。
- 「かえるのうた」「かたつむり」「おたまじゃくし」の歌を先生やお友達みんなで歌って親しみましょう♪

年長・・○和太鼓への取り組み。“ワッショイワッショイ1, 2, 3, 4”。“アヒルがこけた”のリズムを口に出しながら太鼓を叩いてみよう！かっこいい姿勢で頑張るぞ！
○自分の絵の具で大好きなお家の人を描いてみよう。上半身には何があるかな。顔(眉、まつ毛、目、鼻、口、耳)上半身(肩、腕、指先)など。好きな色を使って色を塗ることを楽しもう！

年中・・○長縄(大波小波)や短縄(縄回し、一人跳び)にも親しんでいこうね。
○広告紙を使って自分で紙鉄砲や紙飛行機を作って遊ぼう！
○絵の具遊びを楽しもう。筆の感触を味わいながら画用紙に色を塗ってみよう。

年少・・○築山、ジャングルジム、高い所にも上ってみよう！何が見えるか楽しみだね！
○広告紙や新聞紙を使って遊んでみよう。ちぎったり、丸めたり、大きな袋に詰めてボールを作って遊ぼうね！
○雨の音を聞いてみよう！ポツポツ、ザーザー、色々な音が聴こえてくるよ！カエルさんも鳴っているかな？耳を澄ましてみようね

たんぼぼ・つくし・つぼみ

- お庭で、葉っぱの後ろに隠れている虫さんたちをさがしてみようね。
- あじさいのお花を見たり触れたりしてみよう。色々な色や形があるね。お花紙をクシュクシュ丸めて自分のあじさいも作ってみよう
- 先生やお友達と手をつないで「せんたく」や「ひつつきもつつき」の触れ合い遊びに親しみましょう♪

6月の月刊絵本

年長 きいろいボタン

小林 陽子/文 種村有希子/絵
みほちゃんは引っ越してきてからまだ友達ができません。今日も幼稚園からうつむき加減で帰ってくると、家の前にきいろいボタンがひとつ落ちているのを見つけました。自分やお母さん、通りかかる人たちのものでもなさそうです。ひとりぼっちのきいろいボタン。拾ったひとりぼっちのボタンに心を寄せるうち、うれしい出会いに至る素敵な絵本です。



年中 からすのせっけん



むらやま けいこ/作 やまわき ゆりこ/絵
からすがせっけんを拾いました。白くて丸くていいにおい、なのに食べてもちっともおいしくありません。でもふくろうに教わって体を洗ってみると、じゃぶ じゃぶ ぷるる ぷわららら……なんともさっぱり、気持ちがいい。そこで森のなかまたちにも順番に貸してやりますが、ぞうが体を洗い終わると、せっけんはどこにもありません。他のみんなにもせっけんを貸してあげようとするカラスさんが素敵な絵本です。

年少 せまーい

佐々木 一澄/作
せまいところないかな？ 棚と棚のすきまに入ってみたら、せまーい。傘のしたや段ボール箱のなかも、ぬいぐるみとぬいぐるみのあいだも、せまーい。お父さんのひざのしたも、せまーい！ 小さい子は、せまいところに入り込むのが大好き。家のなかのあちこちでせまいところを探して楽しむ子どもの姿を、明るく軽やかに描いた絵本です。



たんぽぽ①・② てんとうむしの とん 得田 之久/作

テントウムシのとんはシャクトリムシから逃げ出して、草のつるを登っていくと、おいしそうなおアリマキがいました。でも先に来ていたアリに追いかけられ、また逃げ出しますが……。昆虫の生態をシンプルなお話にしています。